

ついでにミニネットコーナー

ミニネット
No.13

子どもたちとコミュニケーションを図る方法あれこれ

①一緒に遊ぶ

とんと最近、休み時間の運動場に先生方の姿が見えなくなりましたね。

「高齢化」が進んだから？
いえいえ、20代の先生方でも外で子どもたちと遊ぶ方は珍しくなりました。(私など44歳ですが、毎日ドッジボールは欠かしません。)

子どもたちは先生と遊びたがっています。毎日はきついでしょうから、せめて週に2〜3回は是非遊んでください。

若手が遊ばないなんて話になりませぬね。

②子どもたちの帰り道に付き合う

たまには子どもたちの帰り道に付き合いますよ。

子どもたちと仲良くなれることのほかに、子どもたちの世界のいろんな情報をゲットできたり、自分の学級のみならず、他の学級や学年の子どものたちの帰り道の様子をウォッチングできたりします。

はたまた近所の方々とも挨拶する間柄になりますし、通路のパトロールにもなり、一石四鳥にも五鳥にもなり得ます。



イラスト | 吉田朋子